



古代日本の
「西の都」
-東アジアとの交流拠点-

春日市

東アジアとの交流の歴史をつなぐ街

『日本書紀』にも登場する「水城大堤」と同じ時代に築かれた、大土居水城跡と天神山水城跡。高い土木技術は、朝鮮半島との交流によってもたらされたものでした。魏志倭人伝にも登場する「奴国」の中心であったこの地には、交流の歴史が息づいています。

